

世界名作童話 おやゆび姫 (1978)

メディア 映画 アニメ

ジャンル

製作国 日本

色彩 Color

時間 64分

初公開日 1978/03/18

【解説】

アンデルセンの名作童話が原作の、東映動画（現・東映アニメーション）製作による劇場アニメ。

子供が欲しかった心優しいおばさんは、ある夜、女神から不思議なチューリップの球根を授かる。やがて球根は鮮やかな花のつぼみを結び、その中から小さな女の子「おやゆび姫」が産まれた。姫はおばさん、そして黄金虫のブンブーとともに楽しく暮らしていたが、やがて花畑の中で妖精の王子と出会った。互いに心魅かれる姫と王子だが、カエル夫婦が姫を息子ゲコオの嫁にしようと誘拐した。だが当のゲコオは姫を哀れんで逃がし、おやゆび姫は王子に会うため長い旅路に就くのだが。

演出は、叙情派の名匠として知られる芹川有吾が担当。キャラクターデザインは手塚治虫が手がけ、同氏にとっては1963年の『わんわん忠臣蔵』以来の東映動画作品への参加になった。なお手塚の絵柄を活かすため、元・東映動画出身で虫プロの現場で活躍した名アニメーター・中村和子が作画監督の一人に参加したことも特筆事項だ。

【クレジット】

演出	芹川有吾	
製作	今田智憲	
企画	有賀健 高見義雄	
原作	ハンス・クリスチャン・アンデルセン	Hans Christian Andersen
脚本	大藪郁子	
キャラクターデザイン	手塚治虫	Osamu Tezuka
作画監督	木野達児	
撮影	千蔵豊 鳥羽亮一	
美術	福本智雄	
音響効果	伊藤道広	
音楽	菊池俊輔	
画面構成	角田紘一	
声の出演	杉山佳寿子 宮城まり子 岸田今日子 富田耕生 永井一郎 高橋和枝 野沢雅子	

小原乃梨子